

## ①三重県移行期医療学講座の設置（新規）

三重県は、令和7年8月から三重大学医学部に移行期医療に関する寄附講座を設置した。

寄附講座を通じて、県は移行期医療に従事する医師の確保や育成を進めることにより、本県の移行期医療に関する医療提供体制の確立をめざす。

### ○寄附講座の概要

移行期医療に従事する医師の確保・育成を推進するとともに、移行期医療の診療体制の向上を図る。

### ○年間予算

令和7年度23,465千円（県から三重大学への寄附金）

## ②移行期医療支援体制の検討（継続）

三重大学の移行期支援体制検討ワーキング会議への参加等、三重大学及び関係機関と連携し、三重県における移行期医療の現状と課題の整理を行うとともに、移行期医療支援センターの設置をめざし、移行期医療支援コーディネーターの役割の検討など、移行期医療支援体制の整備に向けた取組を進めています。

# 令和 8 年度の取組予定

## ①三重県移行期医療学講座の設置（継続）

寄附講座を通じて、県は移行期医療に従事する医師の確保や育成を進めることにより、本県の移行期医療に関する医療提供体制の確立をめざす。

### ○寄附講座の概要

移行期医療に従事する医師の確保・育成を推進するとともに、移行期医療の診療体制の向上を図る。

### ○年間予算

令和 8 年度～令和11年度まで：39,050千円（県から三重大学への寄附金）

## ②移行期医療支援体制の検討（継続）

三重大学の移行期支援体制検討ワーキング会議への参加等、三重大学及び関係機関と連携し、三重県における移行期医療の現状と課題の整理を引き続き行うとともに、移行期医療支援センターの設置をめざし、移行期医療支援コーディネーターの養成を行います。